



所 管	まちづくり企画部企画課SDGs推進室		
担 当	紀岡 秀征	問い合わせ	0573-26-2111 (内線 421)

報 道 機 関 各 位

令和4年度SDGs未来都市及び自治体SDGsモデル事業の選定について

内閣府が選定する、持続可能な開発目標（SDGs）達成に向けた優れた取り組みを提案する自治体である「SDGs未来都市」と、その中でも特に優れた先導的な取り組みを行う「自治体SDGsモデル事業」に令和4年5月20日、本市が選定され、同日、選定証の授与を受けたので報告します。

記

1. SDGs未来都市選定状況

- (1) 全国の選定状況 今年度 30 団体（累計 154 団体）
- (2) 県内の選定状況 令和2年度：岐阜県、令和3年度：岐阜市、美濃加茂市、高山市、令和4年度：恵那市

2. 自治体SDGsモデル事業選定状況

- (1) 全国の選定状況 今年度 10 団体（累計 50 団体）
- (2) 県内の選定状況 令和3年度：岐阜市、美濃加茂市、令和4年度：恵那市

3. 本市の自治体SDGsモデル事業の概要（特に注力する取り組み）

生活の基本となる食生活、「たべる」ことに注目。食を通じて経済・社会・環境の三側面の課題解決を図る。

- (1) 経済面 地場産品活用商品開発支援、持続可能な農家経営支援、発酵食品開発
- (2) 社会面 食による健康づくり推進、食育推進、伝統の味継承、食の生活支援
- (3) 環境面 循環型農業・食品加工推進、たべる文化的景観保全活用、恵那ふうどゼロエミッション事業
- (4) 統合的取り組み 恵那の食に着目した、認証システムの構築、拠点の整備、ツーリズムの推進



市公式キャラクター
『エーナ』



恵那市役所報道発表資料

令和4年5月25日

4. 今後について

令和4年8月 内閣府への提案書を基にしたSDGs未来都市計画の策定

令和4年9月 自治体SDGsモデル事業の取組に関し、補正予算上程

その他 ・市民、企業、団体の代表など様々なステークホルダーからなるSDGs推進体制の構築

・金融機関や地元企業とのパートナーシップ制度の構築等